

各 位

会社名 日立建機株式会社
 代表者名 執行役社長 木川 理二郎
 (コード番号:6305 東証・大証第一部)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
 石井 史郎
 (TEL 03-3830-8065)
 当社の親会社 株式会社日立製作所
 代表者名 執行役社長 古川 一夫
 (コード番号:6501)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	940,000	94,000	90,000	48,000	224.40
今回予想(B)	781,000	50,000	46,000	20,000	93.52
増減額(B-A)	159,000	44,000	44,000	28,000	-
増減率(%)	16.9	46.8	48.9	58.3	-
(ご参考)平成20年3月期	940,537	108,458	100,564	55,985	271.00

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	520,900	14,400	30,200	22,800	106.59
今回予想(B)	411,500	4,400	14,300	11,200	52.37
増減額(B-A)	109,400	18,800	15,900	11,600	-
増減率(%)	21.0		52.6	50.9	-
(ご参考)平成20年3月期	479,922	33,971	44,258	30,942	149.78

修正の理由

(1)平成21年3月期連結業績(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

平成20年秋口以降、米国発の金融危機の影響が世界の实体经济にも顕著に現われ、当社を取り巻く事業環境は急激に悪化してまいりました。

日米欧の需要は想定以上に下振れし、中国、ロシア、インド、インドネシア等の新興国需要も月を追う毎に減少し、その結果、売上高は大幅に計画を下回ることとなりました。加えて、為替もドル・ユーロのみならず各国通貨に対しても円高で推移し、前回発表の業績見通しを大幅に下回る見込みとなったため、上記の通り平成21年3月期連結業績予想を修正いたします。

現在当社グループは、在庫調整のための急速な生産調整、原材料等の比例費低減、固定費の削減等の対策を急ピッチで進めております。

(2)平成21年3月期個別業績(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

平成20年10月28日に公表した平成21年3月期個別業績予想につきましても、連結と同様の理由により修正します。

(注)上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

- 以上 -